

令和2年度 生命環境学部 食保健学科
推薦入試 小論文問題

【注意】

1. 机の上に受験票を提示しておくこと。
2. 監督者の指示があるまで、この冊子を開いてはいけない。
3. 解答は必ず別紙の解答用紙の指定された箇所に記入すること。
4. 解答用紙に受験番号・氏名を必ず記入すること。
5. この冊子は、問題（3ページ）および解答用紙（2枚）からなっている。
6. この冊子のうち、落丁・乱丁および印刷不鮮明な箇所があれば、手をあげて申し出ること。
7. 字数制限のある解答には、句読点やカッコ、数字はそれぞれ1字として数える。
8. 問題冊子は持ち帰ること。

設問 I. 下の表は、わが国の国民健康・栄養調査におけるエネルギーおよび食物繊維摂取状況を示したものである。以下の問に答えなさい。(50点)

	15-19歳		20-29歳		30-39歳		40-49歳		50-59歳		60-69歳		70-79歳		80歳以上	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
エネルギー (kcal/日)	2,486	1,885	2,111	1,694	2,134	1,685	2,153	1,704	2,164	1,724	2,218	1,794	2,103	1,750	1,935	1,588
食物繊維 (g/日)	13.9	12.1	12.8	11.8	13.1	12.5	13.5	13.0	14.3	14.3	16.3	16.5	17.5	17.3	16.8	14.6

表 エネルギーおよび食物繊維摂取量

【出典：平成 29 年国民健康・栄養調査】

- 問 1 生活習慣病予防のために、摂取エネルギー 1,000 kcal あたり、食物繊維 14 g を摂取することが目標とされている。わが国における食物繊維摂取状況の現状を 200 字以内で述べなさい。(15点)
- 問 2 食物繊維を多く含む食品群を 5 群挙げなさい。(5点)
- 問 3 摂取した食物繊維のはたらきについて、100 字以内で述べなさい。(10点)
- 問 4 表から読みとれる問題点を解決する方法について、あなたの考えを 300 字以内で述べなさい。(20点)

設問Ⅱ. 次の文章は、農業が環境に与える影響について書かれたものである。この文章を読んで以下の問に日本語で答えなさい。(50点)

(著作権の関係で掲載しておりません)

insecticide 殺虫剤 / fertilizers 肥料 / pesticides 農薬 / deforestation 森林破壊 /
habitat fragmentation 生息地破壊 / net 最終的な / sustenance 生命維持の食糧 /
malnutrition 栄養失調 / resonate ～に感銘を与える / garner 蓄積, 蓄え / pest 害虫 /
optimum 最適の / forge (関係などを)築く / tantamount ～に匹敵するほど悪い /
ploughing すき起こし, 耕すこと

【出典：Terrence Thomas and Cihat Gunden. Organic Agriculture, Sustainability and Consumer Preferences.
<http://dx.doi.org/10.5772/58428>】

問1 文章の内容と一致するものに○, 一致しないものに×を付けなさい。 (5点)

- ① レイチェル・カーソンは著書『沈黙の春』において, 殺虫剤が環境に及ぼす影響について言及した。
- ② 従来の産業用農業技術が環境に与える主な影響は, 肥料や農薬の使用による点源汚染および非点源汚染である。
- ③ 農業による環境汚染の長期的な結果として, 将来, 地球上の人口が減少する可能性がある。
- ④ 人々の健康志向から, 市場における有機農産物の需要が高まっている。
- ⑤ 持続可能な農業生産システムの例として, 輪作や農地を耕さない栽培などが挙げられる。

問2 持続可能な農業システムの目的について100字以内で述べなさい。 (15点)

問3 下線部を訳しなさい。 (10点)

問4 著者が述べている最高の持続可能性を達成するシステムについて30字以内で述べなさい。 (5点)

問5 持続可能な農業についてあなたの考えを200字以内で述べなさい。 (15点)

令和2年度 生命環境学部 食保健学科

推薦入試 小論文 正誤表

p3. 3行 誤 garner 蓄積, 蓄え

正 garner 蓄積する, 蓄える

4行 誤 tantamount ～に匹敵するほど悪い

正 tantamount ～に匹敵する